

1 題材名 「大すきなものがたり」

2 題材の目標

- 物語の好きな場面の様子を想像し、絵に表すことを楽しもうとする。
(造形への関心・意欲・態度)
- 物語の好きな場面を選んで様子を想像しながら、絵の表し方を考える。
(発想や構想の能力)
- 表したい場面の様子を想像して、表したいものや描画材の使い方を考え、工夫して表す。
(創造的な技能)
- 自分の作品の工夫したところや、友人の作品のよさや面白さを感じ取る。
(鑑賞の能力)

3 題材について

(1) 題材観

本題材は、小学校学習指導要領図画工作科の第3学年及び第4学年のA表現(2)ア「感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見つけて表すこと。」及びウ「表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かして使うとともに、表し方を考えて表すこと。」に対応している。児童が物語を聞いて自分の好きな場面を見つけ、自分の感じたことや想像したこと、今までの経験から見たことも含め、表したいことを想像して絵に表す活動である。児童自身が感じたこと、考えたこと、見たことなどの自分のイメージを基に、表したいことを想像し、自分だけの世界を、表し方を工夫して思いのままに表すことを目指したい。

(2) 児童の実態

意識調査の結果から、本学級の児童は、図工の学習を好み、空想の絵をかくことが好きな児童が多いことが分かった。また、ほとんどの児童が、物語を読んで場面の様子を想像することができると回答した。一方で、友人と話し合うことで自分の想像(イメージ)が広がることを期待している児童が多いことや、イメージしたことを絵に表すことに自信がない児童もいることが分かった。

(3) 指導観

本題材では、まず、児童が好みそうな物語を選ぶことで、児童の製作の意欲を高め、場面の様子を想像できるようにする。次に、物語を読んで楽しく感じたことや心が動かされた場面などについてワークシートに記入し、どのような登場人物がいるのか、どのような景色の中にいるのか、気温や天気などについて、児童の経験に基づく身体感覚を視点として表現のイメージがふくらむようにする。さらに、少人数グループでの話し合い活動の時間を設定し、互いのイメージを共有することや、表現の仕方についてアドバイスができるようにする。

4 学習計画

時	学 習 活 動	関	発	技	鑑	学習活動に即した評価規準(評価方法)
1 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の作品例を見て、感想を話し合う。 ・物語を聞いて、絵に表したい場面を考える。想像したことをワークシートに書き、友人と話し合う。 	○				<ul style="list-style-type: none"> ・物語の好きな場面を選んで様子を想像し、友人との会話を通して想像を広げ、絵に表すことを楽しもうとしている。 (観察, ワークシート)

2	・表したい場面の様子を，ワークシートを見ながら思い浮かべ，下絵に表す。		○		・表したい場面の様子を想像して，絵の表し方を考えている。 (観察，下絵)
3 4 5	・表したい場面の様子を下絵とワークシートを参考にして絵に表す。 ・想像した様子がよく表れるように描画材の使い方を工夫する。			○	・表したい場面の様子を想像して，表したいものや描画材の使い方を考え，工夫して表している。 (観察，作品)
6	・自分の作品について，物語の場面や工夫したところについて説明するとともに，友人の作品のよさや面白さについて話し合う。			○	・自分の作品の工夫したところや，友人の作品のよさや面白さを感じ取っている。 (鑑賞の能力)

(ウ) 本時の学習

○目標 物語の好きな場面を選んで様子を想像し，友人との会話を通してイメージを広げ，表し方を考えることができる。
(造形への関心・意欲・態度)

○準備・資料

物語の本，CD，ワークシート，振り返りカード

○展開

学習内容・活動	指導上の留意点・評価
<p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ものがたりを聞いて，好きな場面を選び，友達と話し合っ様子を想像してみよう。</p> </div> <p>2 物語を聞いて好きな場面を選び，想像したことをワークシートに記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな場面とその理由 ・登場人物と人数 ・季節や天気 ・周りの様子 (何があるかな？どんな景色かな？) ・時間（朝かな夜かな？何時ごろかな？) ・明るさ（明るいかな？暗いかな？) ・登場人物の表情 ・登場人物の気持ち <p>3 グループで自分の好きな場面について発表し，それぞれの場面の様子について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな場面が同じだよ。 ・寒い時期だから，雪景色かな。 ・登場人物はきつねと人間だね。きつね 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の中に入った気持ちになって，好きな場面を想像して絵を描く活動をするを伝え学習の見通しをもたせる。 ・教科書の作品例を見て，感想を話し合う。その場面には，何があるか，どんな様子かに気付かせることで次の活動につなげる。 ・物語をゆっくり聞かせる。 ・自分が物語の中に入った気持ちになって想像してみようと提案し，想像がふくらんだことから自由にワークシートに記述できるようにする。 ・「何があるかな。」「どんな景色かな。」などと質問し，想像が広がるようにする。 ・ワークシートに記入できない児童に対しては例文を提示し，助言する。 ・記入できている児童に対しては，ワークシートに丸を付けて称賛し，自信をもたせる。 <p>・3人グループで話し合う順番を決めることを伝え，話し合いが円滑に進むようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の意見を聞いてワークシートに書き足せるスペースを作っておく。自分が新たに想像したことも書き足してよいことを伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>㊦物語の好きな場面を選んで様子を想像</p> </div>

<p>は、親子で森の中を歩いているよ。</p> <p>4 想像したことを全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夜だけど、月の光で明るく見えるんだね。 ・ 登場人物は嬉しい気持ちだから、きっと笑っているね。 <p>5 本時を振り返り、次時の活動を知る。</p>	<p>し、友達との会話を通して想像を広げ、 表し方を考えようとする。</p> <p style="text-align: center;">〈造形への関心・意欲・態度〉 (観察・ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体場で児童が記入したワークシートを紹介したり、児童の意見を発表させたりすることで、多様な考えを共有できるようにする。 ・ 活動を振り返り、達成感を味わわせるとともに次時の製作活動への意欲をもたせる。
--	--